

大便器・小便器の排水管清掃について

Q. 排水管清掃時、大便器や小便器は外して行うのか？

- A. ①集合住宅等の定期清掃の場合、外しません。その場合大抵の設計で大便器真裏に立て管が配置しており、枝管も1m程度・塩ビ管という条件であれば脱着して洗浄を行う意味も無いためです。
- また、集合住宅設備の場合、スペースの問題から台所排水や浴室系統排水と立て管を共有している場合も多くある為、立て管及び横主管・埋設管については洗浄がなされています。
- ②施設系の場合、施工する理由によりケースバイケースとなります。閉塞している大便器や小便器であれば状況と予算によって脱着して原因を取り除く(器具内閉塞か便器内閉塞か)ということになります。
- ③小便器については、脱着せずにトラップを外してノズル・ホースが挿入できるストール型(床置き)、脱着せずにはホース・ノズルの挿入が出来ない壁掛型については薬品や空圧式、高圧洗浄前方噴射などの処置を施しますが、一時的ではなく管洗浄を主とする受注の場合は取り外して行います。

Q. パッキンやシール材は傷んだり水漏れしたりしないのか？

- A. 大便器や小便器と配管フランジ接合部のガスケット(シール)については脱着時に新しいものに交換します。
- 脱着せずに洗浄や空圧等の処置をした場合、経年劣化が著しい場合以外は交換しませんが漏水テストを行います。
- 基本的に高圧洗浄が通過して直射を受けても然程形状変化は無いとみています。

Q. 排水管清掃作業従事者研修は受講すると便器についての知見を得られるのか？

- A. 特化して講義または解説は無いが、使用する資機材やその利用場面や知識を講習により理解できます。